



図書館マーキュリー新聞

2019年6月12日
復刊第66号
若松商業高等学校



「つぐもがみ貸します」畠中恵

江戸の片倅、深川にお糸と清次の姉弟二人で
せかり盆りしている古道具兼貸料屋「出雲屋」が
あつた。金鍋、釜、ふんどしまで、何でも貸し出す
出雲屋だが、ちょいとせつな品まで混じっている。
実は彼らはつぐもがみという女将小豆に化した古道具。
彼らは貸し出された先々で、様々な馬鹿重を拾って
きては出雲屋を引、搔き回す、楽しくてじ日暮まるストーリー

3-4 図書委員

「かかわの孤城」近村深月

この本は、不登校になってしまった中学生たちが金競の中の孤城
で交流していく話です。私はあまり不登校についてよく考えたことが
ありませんでした。つらいことかあて逃げてしまひ、たけんど、もう
一度学校に行、たりと様々な話があります。中学生にとっては重い現
実だけれど、それでも立ち向かっていく姿にとても涙じたと感動しました。

3-5 図書委員

「フロードキャスト」湊かなえ

湊かなえが初めて挑む、学園青春小説！陸上
で全国を目指していた季祐。中学最後の大会
ではわずかな差で全国を逃がしてしまった。
陸上の名門校である青海学院高校に入学した
が、事故で走山になくなり、陸上部への入部は
断念。同じ中学出身の正也に誘われ、放送部
で全国を目指す。苦味や甘酸っぱさもありつ
つやかな後味の青春小説。

3-1 図書委員

図書室からの お知らせ



図書室では年に2回、全校生徒を対象に購入希望図書調査を行っています。

前期の提出は6/21です。調査で希望が多い本は図書室で購入します！

ご協力をお願いいたします。※提出は各クラスの図書委員または図書室まで。

※調査用紙を紛失した場合は、図書室で配布していますので
図書に聞いてみてください。